

KYFA 第 58 回九州社会人サッカー選手権大会

全国大会予選

大会要項

1. 名 称 KYFA 第 58 回九州社会人サッカー選手権大会 全国大会予選
2. 主 催 一般社団法人 九州サッカー協会・九州社会人サッカー連盟
3. 主 管 一般社団法人 大分県サッカー協会・一般社団法人 大分県サッカー協会 社会人委員会
4. 日 程

(1)開 催 日：2022 年 7 月 30 日（土）・31 日（日）

(2)試合会場：永添運動公園（天然芝グラウンド・人工芝グラウンド）

〒871-0162 大分県中津市大字永添 2065 番地 1

電話 0979-22-3154

(3)組 合 せ：2022 年 4 月 2 日の九州社会人サッカー連盟理事会において抽選決定済み。

(4)代表者会議：2022 年 7 月 29 日（金）18 時 00 分～

会場：中津市教育福祉センター 多目的ホール

〒871-0021 大分県中津市沖代町 1 丁目 1 番 11 号

TEL 0979-24-1294

新型コロナウイルス感染拡大防止策により、会議出席人数は決定権をもつ代表者 1 名とする。

5. 参加資格

公益財団法人 日本サッカー協会に登録された第 1 種のチームであって、同様に一般財団法人 全国社会人サッカー連盟に登録されたチームであり、次の条件に従う。

(1)2022 年度加盟登録団体手続きを完了し、会費納入済みであること。

(2)J1 リーグ、J2 リーグ、J3 リーグ、JFL、大学連盟、高専連盟、専門学校連盟に加盟したチームは除く。

(3)参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。

(4)外国籍選手の登録は、1 チームにつき 3 名以内とする。但し、「JFA のプロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」の条件に該当する場合は、この 3 名を超えて登録できるものとするが、何れの場合も、外国籍選手の登録人数の総数は、5 名を超えてはならない。（準加盟チームは除く）※同一試合には、3 名が同時に試合に出場することができる。

(5)公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適用対象となる選手の年齢は第 2 種年代のみとし、同一「クラブ」内の 2 種登録チームから選手を 3 名までエントリーを認め、3 名が出場できる。第 1 種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。

(6)県予選から全国大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

(7)参加選手に疑義がある場合、まず所属県社会人サッカー連盟の意見を求める事とし、疑いがある

場合は九州社会人サッカー連盟がこれを裁定する。

6. 参加チーム数と代表選出方法

(1)本大会は、次項(2)の区分により選出されて計 12 チームにより行う。

(2)九州各県社会人サッカー連盟、九州サッカーリーグ連盟は、7月3日(日)までに本大会出場チームを決定すること。

1) 福岡県社会人サッカー連盟	1 チーム
2) 佐賀県社会人サッカー連盟	1 チーム
3) 長崎県社会人サッカー連盟	1 チーム
4) 熊本県社会人サッカー連盟	1 チーム
5) 大分県社会人サッカー連盟	1 チーム
6) 宮崎県社会人サッカー連盟	1 チーム
7) 鹿児島県社会人サッカー連盟	1 チーム
8) 沖縄県社会人サッカー連盟	1 チーム
9) 九州サッカーリーグ連盟	4 チーム

事情により 12 チームに満たない場合でも補充しないものとする。

(3)代表選出方法

九州各県社会人サッカー連盟、九州サッカーリーグ連盟は予選会を行い、その成績にしたがって参加すべきチームを決定する。

なお、九州サッカーリーグ連盟のチームは各県の予選会に出場出来ない。

不測の事態により予選会が消化出来ない場合、代表チームの決定方法は九州各県社会人サッカー連盟、九州サッカーリーグ連盟に委ねる。

7. 大会形式

前項の選出された 12 チームで、トーナメント方式により A・B・C・D 代表を決定する。

8. 競技規則

大会実施年度の、公益財団法人日本サッカー協会サッカー競技規則(2021/2022)を適用する。

9. 競技規定

(1)競技者の数

- ①競技者の数：11 名
- ②交代要員の数：7 名以内
- ③交代できる数：5 名以内 (交代回数はハーフタイムを除き、3 回までとする。)
- ④脳震盪に関する特別交代枠は設けない。

(2)役員の数

チームベンチに入ることが出来る役員数は 6 名以内とする。

(3)テクニカルエリア

設置する

(4)試合時間

- ①試合時間：80 分 (前・後半 40 分)

- ②ハーフタイムのインターバル：原則 10 分（前半終了から後半開始まで）
- ③試合時間で勝敗が決定しない場合は、延長戦を行わず PK 方式により勝敗を決する。
- ④PK 方式前のインターバル：1 分
- ⑤アディショナルタイム表示：実施する

(5)ユニフォーム

- ①本年度の公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。
- ②ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は、正・副それぞれの色彩が異なり判別しやすい色彩をエントリー表に登録し、正・副共試合毎に持参する。（同系色不可）
シャツ（FP/GK 共）の色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別できるものとする。
- ③ユニフォームへはエントリー表に登録された選手固有の番号を背面、前面につける事。
- ④ユニフォームに他のチーム（各国代表、プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用出来ない。
- ⑤ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場にて広告掲出料が発生する場合はチーム負担とする。
- ⑥主審は、対戦するチームのユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）の色彩が類似しており判別しがたいと判断した場合は、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定できる。
また、登録された 2 組のユニフォームのシャツ、ショーツ、ソックスから、判別しやすい組合せを決定することができる。
- ⑦シャツが縞（縦縞、横縞）の場合は、台地（白布地等）で「縦 30 c m×横 30 c m」に番号を分かりやすく付ける事。
- ⑧ソックスの上にテープ等を巻く場合、あるいはサポーター等着用する場合、その色はソックスの色彩と同色または同系色とし、同一チームの競技者は同色で統一すること。
- ⑨アンダーシャツはシャツの各袖の主たる色と同色または同系色とし同一チームの競技者は原則同色を着用する。
- ⑩アンダーショーツまたはタイツはショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同色または、同系色とし同一チームの競技者は原則同色を着用する。

(6)装身具の着用は一切禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

(7)その他

- ①第 4 の審判員：任命する
- ②負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名までの入場が許可される。
- ③チームベンチ：会場本部席からフィールドへ向かって
左側・・・対戦表に対戦相手より左に記載されているチーム
右側・・・対戦表に対戦相手より右に記載されているチーム

10. 懲 罰

- (1)本大会とそれに繋がる予選大会（九州サッカーリーグは除く）は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、県大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- (2)本大会において退場を命じられた選手またはチーム役員は、次の 1 試合に出場またはベンチ入りで

きず、それ以後の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。また、大会期間中、累積警告が2回になった選手は本大会の次の1試合を出場停止とする。

(3)退場・退席を命じられた者は、試合が終了するまで制限される区域には立ち入りできない。

(4)本大会は規律・フェアプレー委員会を設け、委員長は九州社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員長とし、委員は委員長が任命する。

1 1. 大会参加申込

(1)選手の参加申込人数は22名以下とし、監督が選手として出場する場合はこれに含まなければならない。

(2)申込方法：公益財団法人日本サッカー協会 WEB 登録システム (KICKOFF) にて必要事項を入力の上申し込み手続きを行うこと。**監督名は必ず入力すること。**

プライバシーポリシー・ユニフォーム写真・振込用紙コピーを添付すること。

(3)申込開始：2022年6月28日(火)

(4)申込期限：2022年7月11日(月) 17:00

(5)大会参加料：1チーム40,000円

①振込先 対象チームへ別途連絡済み(振込み依頼人はチーム名と代表者名を記入の事)

②参加料振込期限：2022年7月11日(月)

(6)上記(3)の申込期限以降の変更及び棄権は認めない。尚、参加料の返金も無い。

1 2. 経費

本大会に要する経費は、全額参加者負担とする。

1 3. 選手証

大会実施年度の公益財団法人 日本サッカー協会発行の電子登録証(写真が登録されたもの)

または登録一覧表(写真が登録されたもの)のカラー印刷したものを必ず持参し、大会本部で試合毎に確認を受ける。

1 4. 表彰

各パート決勝戦終了後直ちに行う。

各パート優勝チームへは表彰状・盾を授与する。

1 5. その他

(1)参加資格の違反、そのほか不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を即座に停止する。

(2)本大会のA・B・C・D代表は、2022年10月15日～10月19日に鹿児島県で開催される第58回全国社会人サッカー選手権大会への出場義務を負う。

(3)主催者は、参加者の負傷・疾病及び器物破損等に対して、一切の責任を負わない。

尚、競技者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入している事が望ましい。

(4)要項記載事項に違反した場合は、大会規律・フェアプレー委員会及び一般社団法人九州サッカー協会の裁定に従うものとする。

(5)大会要項及びその他に定められていない事項については主催者、主管団体と協議し決定する。

(6)本大会は新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて実施する。

16. 付記

雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。

自然災害による影響、及び新型コロナウイルス感染拡大状況次第では大会直前、大会期間中の中止もあり得る。実施不可能と判断される場合は本大会を即座に中止し、九州社会人サッカー連盟にて九州代表チームの選出方法を決定し代表チームを選出する。